

随想

〈第二十三回〉

過去に学び未来に備える

市長 米本 弥一郎



近年、大型の台風や集中豪雨が相

次ぎ、これまで自然災害の少なかつ

た地域も含め、全国各地で大きな被

害が出ています。9月8日に台風13

号が接近した際には、県内で線状降

水帯が発生し、本市でも土砂災害警

戒情報の発表と同時に災害対策本部

を設置し、避難所を開設しました。

幸いにも市内で人的・住家被害はあ

りませんでした。が、茂原市などで甚

大な被害があり、本市からも応援職

員3人を派遣しました。

ドイツの社会学者ウルリヒ・ベッ

クは、産業の発展が環境破壊などの

リスクを生んだとして、現代社会を

「リスク社会」と表現しました。地

球温暖化が要因ともいわれる台風の

強大化や頻発する豪雨は、現代社会

が抱えるリスクの一つといえます。

本年は、約10万5千人の犠牲者を

出した関東大震災から100年の節

目でもあります。

この震災では、火災により都内で

多くの建物が焼失しましたが、千代

田区神田の一带では、住民が力を合

わせ、決死のバケツリレーで町を

守ったそうです。この地区は「町内

協力防火守護の地」として語り継が

れ、共助の大切さを伝えていきます。

一方、混乱の中でさまざまなデマ

が流れ、日本に住む外国人などが虐

げられるという悲しい事件も起きま

した。現代でもSNSなどの普及に

より、デマやフェイクニュースの拡

散が心配され、災害時には発信され

る情報の見極めが重要となります。

過去の教訓も踏まえ、地域の防災

力を高めていくことが必要です。今

月15日には総合防災訓練を実施しま

す。一人一人が改めて防災について

考え、災害に備える契機にしてい

たいと思います。

図書館へ行こう

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後7時

土・日曜日、祝・休日…午前9時～午後5時

今月の休館日／2日(月)、10日(火)、16日(月)、20日(金)、23日(月)、30日(月)

関市図書館 ☎62-2560 <https://www.library-asahi-chiba.jp/>

おはなしの時間

幼児向けの絵本の読み聞かせ

日時／7日(土) 午前10時30分～11時

21日(土) 午前10時30分～11時

場所／県立東部図書館3階 研修室

今月のおすすめ



「ドゥルガーの島」

篠田節子 著 (新潮社)

インドネシアの小島で海底にそびえ立つ謎の仏塔を発見した加茂川は、専門家を巻き込み調査に乗り出す。しかし住民の反対や、ほかからの弾圧が起こり…。



「伝言」

中脇初枝 著 (講談社)

日本から中国に渡り満鉄に勤めた父を持ち、満州で幼少期を過ごし終戦を迎えた女学生の物語。順風だった満州の生活が戦況の悪化により影を落としていく。

新着図書

- 考古学者が発掘調査をしていたら、怖い目にあった話 (大城道則、芝田幸一郎、角道亮介)
- 老いの地平線 (樋口恵子)
- 特攻服少女と1825日 (比嘉健二)
- 天気のことわざは本当に当たるのか考えてみた (猪熊隆之)
- 生きものがつくる美しい家 (鈴木まもる)
- 100年ひざ (巽一郎)
- 「名前が出てこない」「忘れっぽくなつた」人のお助けBOOK (加藤俊徳)
- 講談放浪記 (神田伯山)
- プレデター (あさのあつこ)
- ふりさけ見れば (安部龍太郎)
- 天災ものがたり (門井慶喜)
- 梅雨物語 (貴志祐介)
- カモナマイハウス (重松清)
- 私たちの世代は (瀬尾まいこ)
- サクラサク、サクラチル(辻堂ゆめ)
- 鷹の惑い (堂場瞬一)
- いつまで (畠中恵)
- ひとつこひとり (東直子)
- リスペクト (ブレイディみかこ)
- 八月の御所グラウンド (万城目学)
- 青瓜不動 (宮部みゆき)
- 可燃物 (米澤穂信)